

授業科目(ナンバリング)	英語コミュニケーションB(GD110)			担当教員	新藤 照夫		
展開方法	講義	単位数	2単位	開講年次・時期	1年・後期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
この授業では、海外留学を目指す学生のために、留学に不可欠な英語表現を学修し、留学前の準備段階から留学後の生活で活用できるコミュニケーション能力を身につけることを目指す。授業においては、ペアワークやグループワークなどの様々な活動を通して、受講者全員がコミュニケーションに参加することを目指す。							②⑩⑪
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力							
情報収集、分析力							
コミュニケーション力	<ul style="list-style-type: none"> 教科書で学んだ表現を使用し、場面に応じた受け答えができる。 事物や人物を英語で描写できる。 				<ul style="list-style-type: none"> 授業時の活動 会話テスト 	30% 30%	
協働・課題解決力							
多様性理解力	異文化間コミュニケーションの観点から、文化の影響を理解し、場面に適切な英語表現を選択できる。				<ul style="list-style-type: none"> 課題 定期試験 	15% 25%	
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<ul style="list-style-type: none"> 授業時の学修状況や活動状況を評価する。 課題（ポートフォリオにて3回）を課し、その内容を評価する。 会話テストにて技能・表現面の習得状況を評価する。 課題、小テストに対して、ポートフォリオおよび授業時にフィードバックを行う。 定期試験にて英語表現の習得・理解状況について評価する。 							
授業の概要							
<p>この授業では、留学に不可欠なコミュニケーション能力の習得を主眼とし、テキストにあるさまざまな会話表現を学修し、トピックごとの語彙の強化や、会話のルールの習得を図っていく。具体的には教科書の編成に従い、場面別のモデル会話のリスニングやシャドウィングによって、英語表現のインプットを行い、インプットした表現をパターンプラクティス、ペアワーク、グループワークによってアウトプットの実践を行う。</p> <p>この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。</p>							
教科書・参考書							
教科書：『Communication Builder Revised Edition』 Noboru S. Yoshitomi 著 南雲堂 参考書：『口語英語大辞典』 朝日出版社 指定図書：『Communication Builder Revised Edition』 Noboru S. Yoshitomi 著 南雲堂							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<ul style="list-style-type: none"> 留学を希望する者で、「英語コミュニケーションA」を受講した学生の受講を期待する。 授業では、遅刻、無断欠席、途中退室などない積極的な参加を強く求めていく。授業時間の大半は口頭練習を行う。 授業前には教科書に付属のCDにて必ず予習を行い、授業後には各回の内容を復習すること。 辞書(電子辞書可)を持参の上、授業に臨むこと。 							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	オリエンテーション	授業の進め方、評価方法、学修方略についての説明 Model Dialogue の聴解、Unit1～Unit 6 の Glossary の読解	・シラバスの確認 ・ポートフォリオ記入。
2	Unit 1～Unit 6 の Review	Unit 1～Unit 6 の Review: 「自己紹介」「人物描写」 「招待」「道案内」「苦情・謝罪」の表現の聴解、学修した表現を使用したペアによる会話演習	・Unit 1～6 の内容確認。 ・Unit 1～6 の復習、ポートフォリオ記入。
3	Unit 7: Giving Advice 1	「助言」をテーマとした内容についての聴解、シャドウイング、パターンプラクティス、学修した表現を使用したペアによる会話演習	・Unit 7 前半の予習。 ・Unit 7 前半の復習、ポートフォリオ記入。
4	Unit 7: Giving Advice 2	「助言」をテーマとした内容についてのペアワーク、グループワーク、Unit Review ページのライティング	・Unit 7 後半の予習。 ・Unit 7 後半の復習、ポートフォリオ記入。
5	Unit 8: Describing People (Character) 1	「情報入手」をテーマとした内容についてのシャドウイング、パターンプラクティス、学修した表現を使用したペアによる会話演習	・Unit 8 前半の予習。 ・Unit 8 前半の復習、ポートフォリオ記入。
6	Unit 8: Describing People (Character) 2	「情報入手」をテーマとした内容についてのペアワーク、グループワーク、Unit Review ページのライティング	・Unit 8 後半の予習 ・Unit 8 後半の復習、ポートフォリオ記入。
7	Unit 9: Describing People (Appearance) 1	「比較・対照」をテーマとした内容についてのシャドウイング、パターンプラクティス、学修した表現を使用したペアによる会話演習	・課題①の解答。・Unit 9 前半の予習。 ・Unit 9 前半の復習、ポートフォリオ記入。
8	Unit 9: Describing People (Appearance) 2	「比較・対照」をテーマとした内容についてのペアワーク、グループワーク、Unit Review ページのライティング	・Unit 9 後半の予習。 ・Unit 9 後半の復習、ポートフォリオ記入。
9	Review ①	Unit 7～9 の復習 各場面のダイアログおよび Glossary の読解 Unit 7～8 の表現を使用した英語による発表 (小テスト①)	・小テストの準備。 ・Unit 7～9 の復習、ポートフォリオ記入。
10	Unit 10: Inviting People 1	「経験を語る」をテーマとした内容についてのシャドウイング、パターンプラクティス、学修した表現を使用したペアによる会話演習	・Unit 10 前半の予習。 ・Unit 10 前半の復習、ポートフォリオ記入。
11	Unit 10: Inviting People 2	「経験を語る」をテーマとした内容についてのペアワーク、グループワーク、Unit Review ページのライティング	・Unit 10 後半の予習 ・Unit 10 後半の復習、ポートフォリオ記入。
12	Unit 11: Giving Directions 1	「面接」をテーマとした内容についてのシャドウイング、パターンプラクティス、学修した表現を使用したペアによる会話演習	・課題②の解答。・Unit 11 前半の予習。 ・Unit 11 前半の復習、ポートフォリオ記入。
13	Unit 11: Giving Directions 2	「面接」をテーマとした内容についてのペアワーク、グループワーク、Unit Review ページのライティング	・Unit 11 後半の予習。 ・Unit 11 後半の復習、ポートフォリオ記入。
14	Glossary による総復習	ペアワーク、グループワークによる表現の復習、および会話練習	・Glossary の予習。 ・Glossary の復習、ポートフォリオ記入。
15	Review ②	Unit 10～11 および Glossary の復習 各場面のダイアログおよび Glossary の読解 Unit 10～11 の表現を使用した英語による発表 (小テスト②)	・課題③の解答。・小テストの準備。 ・Unit 4～6 の復習、ポートフォリオ記入。
16	定期試験	筆記試験	試験の準備学修